

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2012-501133

(P2012-501133A)

(43) 公表日 平成24年1月12日(2012.1.12)

(51) Int.Cl. F 1 テーマコード (参考)
 HO4N 7/173 (2011.01) HO4N 7/173 630 5C164

審査請求 未請求 予備審査請求 未請求 (全 12 頁)

(21) 出願番号 特願2011-524283 (P2011-524283)
 (86) (22) 出願日 平成21年7月15日 (2009. 7. 15)
 (85) 翻訳文提出日 平成23年4月20日 (2011. 4. 20)
 (86) 国際出願番号 PCT/EP2009/059037
 (87) 国際公開番号 W02010/023026
 (87) 国際公開日 平成22年3月4日 (2010. 3. 4)
 (31) 優先権主張番号 08305498.1
 (32) 優先日 平成20年8月25日 (2008. 8. 25)
 (33) 優先権主張国 欧州特許庁 (EP)

(71) 出願人 391030332
 アルカテルルーセント
 フランス国、75007・パリ、 アブニ
 ユ・オクターブ・グレアール、 3
 (74) 代理人 100094112
 弁理士 岡部 譲
 (74) 代理人 100064447
 弁理士 岡部 正夫
 (74) 代理人 100104352
 弁理士 朝日 伸光
 (74) 代理人 100128657
 弁理士 三山 勝巳
 (74) 代理人 100160967
 弁理士 ▲濱▼口 岳久

最終頁に続く

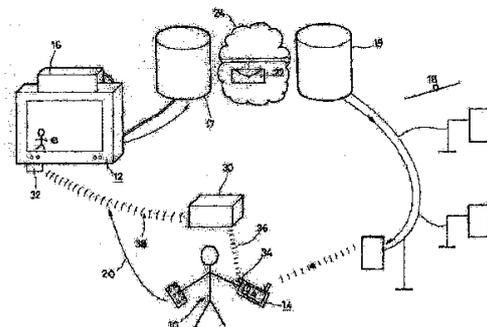
(54) 【発明の名称】 固定マルチメディア・デバイスと移動マルチメディア・デバイスの間でビデオ・セッションを移すための方法

(57) 【要約】

本発明は、マイグレーション元デバイスとマイグレーション先デバイス(12、14)がともに、特定の遠隔通信プロトコルに基づいて、それぞれのネットワーク(18、24)内で通信している、マイグレーションが開始されるマイグレーション元デバイス(12、14)と、マイグレーションが向けられるマイグレーション先デバイス(12、14)との間でビデオ・セッションを移すための方法であって、

マイグレーション元デバイス(12、14)において表示されるビデオ・コンテンツを識別するビデオ・パラメータを定義するステップと、

そのようなビデオ・パラメータを、それらのビデオ・パラメータをマイグレーション元デバイス・プロトコルからマイグレーション先デバイス・プロトコルに適合させる少なくとも1つのサーバ(17、19、30)を介して伝送されるセッション転送メッセージ(22、26、38)の中で、マイグレーション元デバイス(12、14)のネットワーク(18、24)からマイグレーション先デバイス(12、14)のネットワーク(18、2



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

マイグレーション元デバイス(12、14)とマイグレーション先デバイス(12、14)がともに、特定の遠隔通信プロトコルに基づいて、それぞれのネットワーク(18、24)内で通信している、マイグレーションが開始されるマイグレーション元デバイス(12、14)と、前記マイグレーションが向けられるマイグレーション先デバイス(12、14)との間でビデオ・セッションを移すための方法であって、

前記マイグレーション元デバイス(12、14)において表示されるビデオ・コンテンツを識別するビデオ・パラメータを定義するステップと、

そのようなビデオ・パラメータを、前記ビデオ・パラメータをマイグレーション元デバイス・プロトコルからマイグレーション先デバイス・プロトコルに適合させる少なくとも一つのサーバ(17、19、30)を介して伝送されるセッション転送メッセージ(22、26、38)の中で、前記マイグレーション元デバイス(12、14)の前記ネットワーク(18、24)から前記マイグレーション先デバイス(12、14)の前記ネットワーク(18、24)に転送するステップと、

前記ビデオ・コンテンツが前記マイグレーション元デバイス(12、14)と前記マイグレーション先デバイス(12、14)の両方において表示されるように、前記マイグレーション先デバイス・ネットワーク(18、24)に転送された前記ビデオ・パラメータを使用して前記マイグレーション先デバイス(12、14)において前記ビデオ・コンテンツを表示するステップとを備えることを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記マイグレーションは、固定マルチメディア・デバイス(12)と移動マルチメディア・デバイス(14)の間で行われることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記固定マルチメディア・デバイス(12)は、IP(インターネット・プロトコル)に基づいてビデオ番組を受信するテレビ・セットであることを特徴とする請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記マイグレーション元デバイス(12)にマイグレーションの要求(20)を送信するステップを備えることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 5】

前記セッション転送メッセージ(22)の前記伝送は、インターネット・プロトコルに基づくことを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 6】

前記セッション転送メッセージ(22)は、前記マイグレーション元デバイス(12)ネットワーク(24)のサーバであるマイグレーション元サービス・プラットフォーム(17)から、前記マイグレーション先デバイス(14)ネットワーク(18)のサーバであるマイグレーション先サービス・プラットフォーム(19)に伝送されることを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 7】

前記ビデオ・パラメータは、少なくとも、前記マイグレーション元デバイス(12、14)において表示される前記ビデオ・コンテンツのID、または前記マイグレーション元デバイス(12、14)に伝送される前記ビデオ・コンテンツの源のブロードキャスト・チャンネルのIDを備えることを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 8】

マイグレーションの前記セッション転送メッセージ(36)が、前記セッション転送メッセージ(36)に含まれるビデオ・パラメータを前記マイグレーション元デバイス(14)プロトコルから前記マイグレーション先デバイス(12)プロトコルに変換する一つのサーバ(30)によって扱われるように、アプレット(32、34)が前記マイグレーション元デバイス(14)および前記マイグレーション先デバイス(12)に関連付けら

10

20

30

40

50

れることを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 9】

マイグレーション元デバイス(12、14)とマイグレーション先デバイス(12、14)がともに、特定の遠隔通信プロトコルに基づいて、それぞれのネットワーク(18、24)を介して通信している、マイグレーションが開始されるマイグレーション元デバイス(14)と、マイグレーションが向けられるマイグレーション先デバイス(12)との間でビデオ・セッションを移すためのサーバ(30)であって、

前記マイグレーション元デバイス(14)において表示されるビデオ・コンテンツを識別するビデオ・パラメータを受信するための手段と、

前記ビデオ・パラメータを、前記マイグレーション元デバイス・ネットワーク(18)のプロトコルから前記マイグレーション先デバイス・ネットワーク(24)のプロトコルに適合させるための手段と、

前記ビデオ・コンテンツが前記マイグレーション元デバイス(14)と前記マイグレーション先デバイス(12)の両方において表示されるように、そのようなビデオ・パラメータを、前記マイグレーション先デバイス・プロトコルに基づいて前記マイグレーション先デバイス(12)ネットワーク(24)に転送するための手段とを備えることを特徴とするサーバ(30)。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、固定マルチメディア・デバイスと移動マルチメディア・デバイスの間でビデオ・セッションを移すための方法に関する。

【背景技術】

【0002】

ますます多くのユーザが、代替として、移動デバイスを介して、または固定デバイスを介してビデオ・コンテンツにアクセスしている。例えば、マルチメディア移動電話機が、固定TVセットの代替として、ビデオ・コンテンツを表示するのに使用されることが可能である。

【0003】

実際、移動デバイスは、例えば、IP(インターネット・プロトコル)などの固定デバイス用途のために考慮されるプロトコルとは異なる、特定の移動遠隔通信プロトコル、例えば、GPRSまたは3Gを使用することが強調され得る。

【0004】

移動デバイスは、移動中に、例えば、公共交通機関上でビデオにアクセスすることを可能にするが、そのようなデバイスの表示品質は、一般に、そのようなデバイスのディスプレイのサイズによって限られる。

【0005】

したがって、移動デバイス上でビデオ・セッションを開始したユーザは、そのようなセッションを、例えば、自宅で許容され得る、より快適な固定デバイス上で続けることができることを高く評価する可能性がある。

【0006】

同様に、固定ビデオ上でビデオ・セッションを開始したユーザは、固定デバイスの近くの場所を離れなければならない際、そのようなセッションを移動デバイス上で続けることができることを高く評価する可能性がある。

【0007】

ユーザが固定デバイスから移動デバイスに、または移動デバイスから固定デバイスにセッションを移すために、さまざまな方法が既に知られている。

【0008】

第1の方法は、以降、「SIL0法」と呼ばれる。この事例では、固定デバイスと移動デバイスはともに、移動デバイスと固定デバイス間の直接通信が共通で標準化されてい

10

20

30

40

50

る統合されたネットワークの一部である。

【0009】

つまり、移動デバイスと固定デバイスは、例えば、通信および制御と関係する同一のプロトコルを使用する。

【0010】

S I L O法は、定義上、S I L O法の内部デバイスにセッションを移す、または移動させる機会を外部デバイスに与えないという不利な点を提示する。

【0011】

第2の方法は、以降、インターネット・マルチメディア・サブシステム（IMS）法を表す「IMS法」と呼ばれ、IMS法は、IP（インターネット・プロトコル）ネットワークに音声呼およびデータ・セッションを扱わせる動作を定義するオープン標準化されたアーキテクチャである。

【0012】

この事例では、IMS標準は、IMSユーザ間、IMSユーザとIPユーザの間、またはIPユーザ間のマルチメディア・セッションおよびマイグレーションが同一のプロトコルに基づくように、異なるIPネットワークに共通要素として適用される。

【0013】

遠隔通信事業者は、IMS実用化試験を発表しているものの、IMSネットワークの本格的な展開は全く行われていない。そのような将来の展開を考慮しても、IMSネットワークは、既存のデバイスが、そのようなデバイスに準備のないプロトコル、すなわち、IMSに基づいて、コンテンツ・マイグレーション・サービスを提供することを可能にしない。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0014】

本発明は、前段で強調される問題、すなわち、異なる遠隔通信ネットワークを介して動作している固定デバイスと移動デバイスの間でマイグレーションを可能にするビデオ・コンテンツ・マイグレーション方法を提供すること、および既存のデバイスで使用され得るマイグレーション方法を実施することの少なくとも1つを解決することを目的とする。

【課題を解決するための手段】

【0015】

その目的で、本発明は、マイグレーション元デバイスとマイグレーション先デバイスとともに、特定の遠隔通信プロトコルに基づいて、それぞれのネットワーク内で通信している、マイグレーションが開始されるマイグレーション元デバイスと、マイグレーションが向けられるマイグレーション先デバイスとの間でビデオ・セッションを移すための方法であって、

マイグレーション元デバイスにおいて表示されるビデオ・コンテンツを識別するビデオ・パラメータを定義するステップと、

そのようなビデオ・パラメータを、それらのビデオ・パラメータをマイグレーション元デバイス・プロトコルからマイグレーション先デバイス・プロトコルに適合させる少なくとも1つのサーバを介して伝送されるセッション転送メッセージの中で、マイグレーション元デバイスのネットワークからマイグレーション先デバイスのネットワークに転送するステップと、

ビデオ・コンテンツがマイグレーション元デバイスとマイグレーション先デバイスの両方において表示されるように、マイグレーション先デバイス・ネットワークに転送されたビデオ・パラメータを使用してマイグレーション先デバイスにおいてビデオ・コンテンツを表示するステップとを備えることを特徴とする方法に関する。

【0016】

本発明による方法は、既存の移動デバイスと固定デバイスの間でビデオ・コンテンツのマイグレーションを可能にする。実際、そのようなマイグレーションは、1つのプロトコ

10

20

30

40

50

ルに従って伝送されるビデオ・パラメータを識別し、別のプロトコルに従ってそのようなビデオ・パラメータをマイグレーション元デバイスに送信する少なくとも1つのサーバによって実行される。

【0017】

また、この方法は、異なる遠隔通信ネットワーク間のビデオ・パラメータ転送を、これらのネットワークが異なる通信プロトコルを使用する可能性があるという事実にもかかわらず、可能にするために、ビデオ・パラメータの変換を行うことも可能にする。

【0018】

一実施形態において、マイグレーションは、固定マルチメディア・デバイスと移動マルチメディア・デバイスの間で行われる。

10

【0019】

一実施形態において、固定マルチメディア・デバイスは、インターネット・プロトコルに基づいてビデオ番組を受信するテレビ・セットである。

【0020】

一実施形態において、この方法は、マイグレーションの要件をマイグレーション元デバイスに送信するステップを備える。

【0021】

一実施形態において、セッション転送メッセージは、マイグレーション元デバイス・ネットワークのサーバであるマイグレーション元サービス・プラットフォームから、マイグレーション先デバイス・ネットワークのサーバであるマイグレーション先サービス・プラットフォームに伝送される。

20

【0022】

一実施形態において、セッション転送メッセージの伝送は、インターネット・プロトコルに基づく。

【0023】

一実施形態において、ビデオ・パラメータは、少なくとも、マイグレーション元デバイスにおいて表示されるビデオ・コンテンツのID、および/またはマイグレーション元デバイスに伝送されるビデオ・コンテンツの源のプロードキャスト・チャンネルのIDを備える。

【0024】

一実施形態において、マイグレーションのセッション転送メッセージが、セッション転送メッセージに含まれるビデオ・パラメータをマイグレーション元デバイス・プロトコルからマイグレーション先デバイス・プロトコルに変換する1つのサーバによって扱われるように、アプレットがマイグレーション元デバイスおよびマイグレーション先デバイスに関連付けられる。

30

【0025】

また、本発明は、マイグレーション元デバイスとマイグレーション先デバイスがともに、特定の遠隔通信プロトコルに基づいて、それぞれのネットワークを介して通信している、マイグレーションが開始されるマイグレーション元デバイスと、マイグレーションが向けられるマイグレーション先デバイスとの間でビデオ・セッションを移すためのサーバであって、

40

マイグレーション元デバイスにおいて表示されるビデオ・コンテンツを識別するビデオ・パラメータを受信するための手段と、

これらのビデオ・パラメータを、マイグレーション元デバイス・ネットワークのプロトコルからマイグレーション先デバイス・ネットワークのプロトコルに適合させるための手段と、

ビデオ・コンテンツがマイグレーション元デバイスとマイグレーション先デバイスの両方において表示されるように、そのようなビデオ・パラメータを、マイグレーション先デバイス・プロトコルに基づいてマイグレーション先デバイス・ネットワークに転送するための手段とを備えることを特徴とするサーバにも関する。

50

【0026】

本発明の以上の態様、および付随する利点の多くは、それらの態様および利点が、本発明の可能な2つの実施形態を図示するものである添付の図面と併せて解釈される後段の詳細な説明を参照して、よりよく理解されるにつれ、より容易に認識されよう。

【図面の簡単な説明】

【0027】

【図1】固定マルチメディア・デバイス12から移動マルチメディア・デバイス14に向けてビデオセッションに移す際の固定マルチメディア・デバイスと移動マルチメディア・デバイス間の通信を示す図である。

【発明を実施するための形態】

【0028】

より正確には、固定マルチメディア・デバイス12から移動マルチメディア・デバイス14に向けてビデオ・セッションを移している際のユーザ10が図示される。

【0029】

例えば、この固定マルチメディア・デバイスは、この固定デバイスの遠隔通信ネットワークであるインターネット24を介してTV番組をブロードキャストすることができるサービス・プラットフォーム17から、TV番組を受信するTVスクリーンである。その目的で、TVスクリーンは、IP（インターネット・プロトコル）信号を扱うセットトップボックス16を備える。

【0030】

移動マルチメディア・デバイス14は、この実施形態では、携帯情報端末、つまり、「PDA」であることが可能である。デバイス14は、GPRSまたは3Gなどの特定の移動遠隔通信プロトコルに基づいて、サーバ19を備える移動遠隔通信ネットワーク18を使用する。

【0031】

本発明によれば、ユーザ10は、ビデオ・セッションのマイグレーションを、そのようなビデオ・セッションを表示するデバイス上で、すなわち、この実施例では、固定TV12 screen上でそのようなマイグレーションを要求することによって行うことができる。

【0032】

要件20に従って、セッション転送メッセージ22が、サービス・プラットフォーム17から、移動体ネットワーク18のサービス・プラットフォーム19に送信される。

【0033】

その目的で、サービス・プラットフォーム17とサービス・プラットフォーム19の間で標準の通信が、例えば、インターネット24を介して、確立されなければならないことが強調され得る。

【0034】

セッション転送メッセージ22は、固定デバイス12において表示されるビデオ・コンテンツを識別するビデオ・パラメータを含む。例えば、ビデオ・コンテンツのID、またはブロードキャスト・チャンネルのIDが、それらのビデオ・パラメータの一部であることが可能である。

【0035】

そのため、サービス・プラットフォーム17およびサービス・プラットフォーム19は、表示するデバイス12から、マイグレーション先デバイス14のネットワーク18へのビデオ・パラメータの転送を、それらのビデオ・パラメータをマイグレーション先デバイス・プロトコルに適合させながら、行っている。

【0036】

その結果、ユーザ10は、要求されるビデオ・パラメータが、移動デバイス・ネットワーク18プロトコルに従ってサーバ19に通信されているので、マイグレーション先移動デバイス14においてビデオ・コンテンツにアクセスすることができる。

10

20

30

40

50

【 0 0 3 7 】

その後、サーバ 1 9 が、要求されたビデオ・セッションを移動デバイス 1 4 にブロードキャストすることができ、デバイス 1 4 は、サービス転送メッセージ 2 2 の中で識別されたコンテンツを表示して TV セッションを開始する。

【 0 0 3 8 】

本発明の第 2 の実施形態によれば、単一のサーバ 3 0 が、TV セット 1 2 と関係する特定のアプリ 3 2、および携帯電話機 1 4 と関係する特定のアプリ 3 4 と連携して使用される。

【 0 0 3 9 】

これらのアプリ 3 2 およびアプリ 3 4 を使用して、ユーザ 1 0 は、ビデオ・セッションのマイグレーションを、デバイスからそのようなマイグレーションを要求することによって、行うことができる。その目的で、マイグレーションの要求 3 6 は、要求 3 6 を、固定デバイス 1 2 プロトコルのネットワーク 2 4 に準拠する同一のビデオ・パラメータを含むセッション転送メッセージ 3 8 に変換するために、移動体 1 4 プロトコルのネットワーク 1 8 に準拠するビデオ・パラメータを含むセッション転送メッセージとして、そのような要求 3 6 を扱うことができるサーバ 3 0 によって直接に扱われる。

10

【 0 0 4 0 】

そのため、本発明の、この実施形態は、異なるネットワーク間のメッセージ転送を要求しない。

【 0 0 4 1 】

本発明の好ましい実施形態が相当に詳細に開示されてきたが、説明される方法の多くの変形および変更が、本発明の趣旨または範囲を逸脱することなく、実施されることが可能である。

20

【 0 0 4 2 】

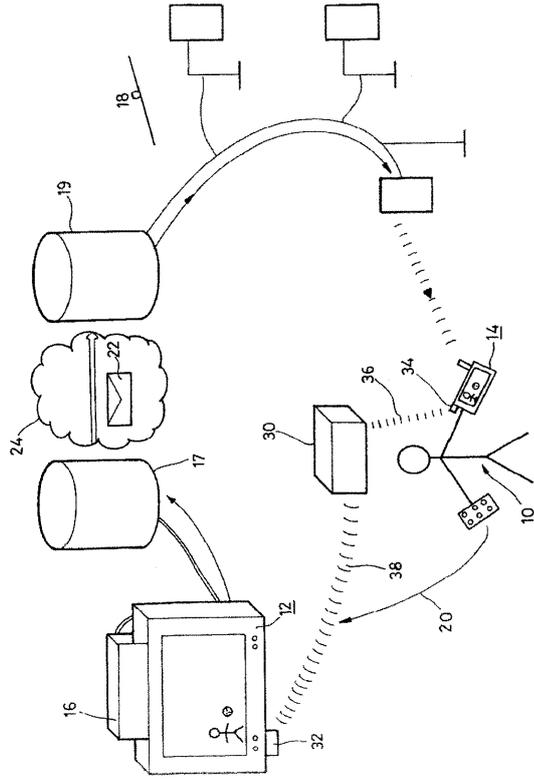
実際、本発明は、異なる IP テレビ・システムもしくは IP テレビ・セットにまたがってマイグレーションを行うことができる。例えば、ユーザは、本発明を使用して、ユーザ自身の TV セットおよび / または隣人の TV セットなどの異なる TV セット上にビデオ・セッションを移してもよい。

【 0 0 4 3 】

他の実施例では、本発明は、ユーザが、例えば、自宅内で、または異なる移動テレビ・システムもしくは移動テレビ・デバイスの間で、いくつかの IP ベースのテレビ・デバイスを介してビデオ・セッションを移すことを可能にする。

30

【 図 1 】



【 国際調査報告 】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No
PCT/EP2009/059037

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER INV. H04N7/16		
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED		
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) H04L H04N		
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched		
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practical, search terms used) EPO-Internal		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	US 2006/256751 A1 (JAGADEESAN RAMANATHAN T [US] ET AL) 16 November 2006 (2006-11-16) paragraph [0004] - paragraph [0015] paragraph [0037] paragraph [0040] paragraph [0048] paragraph [0056] - paragraph [0058]	1-9
A	WO 2007/107982 A (SANDISK IL LTD [IL]; ZIV ARAN [IL]) 27 September 2007 (2007-09-27) abstract	1,9
A	US 2007/011182 A1 (CHIU FU-SHENG [TW]) 11 January 2007 (2007-01-11) abstract	1,9
	----- -/-	
<input checked="" type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of Box C. <input checked="" type="checkbox"/> See patent family annex.		
* Special categories of cited documents : *A* document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance *E* earlier document but published on or after the international filing date *L* document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) *O* document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means *P* document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed *T* later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention *X* document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone *Y* document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art. *Z* document member of the same patent family		
Date of the actual completion of the international search 1 September 2009		Date of mailing of the international search report 11/09/2009
Name and mailing address of the ISA/ European Patent Office, P.B. 5818 Patentlaan 2 NL - 2280 HV Rijswijk Tel. (+31-70) 340-2040 Fax: (+31-70) 340-3016		Authorized officer Cooke, Edward

1

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (April 2005)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No
PCT/EP2009/059037

C(Continuation). . . DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	WO 2008/038200 A (ERICSSON TELEFON AB L M [SE]; FOTI GEORGE [CA]; SURDILA SORIN [CA]) 3 Apr 11 2008 (2008-04-03) abstract -----	1,9

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

International application No

PCT/EP2009/059037

Patent document cited in search report	Publication date	Patent family member(s)	Publication date
US 2006256751 A1	16-11-2006	NONE	
WO 2007107982 A	27-09-2007	NONE	
US 2007011182 A1	11-01-2007	CN 1893431 A GB 2428158 A JP 2007018496 A KR 20070005495 A	10-01-2007 17-01-2007 25-01-2007 10-01-2007
WO 2008038200 A	03-04-2008	US 2008084867 A1	10-04-2008

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), EP(AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, SE, SI, SK, SM, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RS, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW

(72)発明者 メゾンヌーヴ, ジュリアン

フランス エフ - 7 5 0 0 8 パリ, リュ ラ ボエテイ 5 4, カンパニー フィナンシエール
アルカテル - ルーセント

Fターム(参考) 5C164 UA03S UA04S UB10P UB72P UD41S

【要約の続き】

4) に転送するステップと、

ビデオ・コンテンツがマイグレーション元デバイス(12、14)とマイグレーション先デバイス(12、14)の両方において表示されるように、マイグレーション先デバイス・ネットワーク(18、24)に転送されたビデオ・パラメータを使用してマイグレーション先デバイス(12、14)においてビデオ・コンテンツを表示するステップとを備えることを特徴とする方法に関する。